

席して此件を議した。始め藤岡委員より前記大阪聯  
 合会の決議たる二項を提案した。松岡委員は革新同  
 盟二十三組合は曩に中央委員会が本部の統制に服せ  
 ざるものとして會則が二十八條に依つて除名した。關  
 東地方評議會を策應し中央委員會の警告を無視して  
 新運動を繼續し到底反省の餘地なきものと認めらる  
 るを以て同く會則が二十八條によつて之等二十三  
 組合を除名すべしとの修正意見を出し八松岡望月小泉  
 (東京)藤岡塚本笠原代金澤(大阪)賀見代藤生高橋(徳島)對二八谷口(一  
 京都)野倉(神戸)を此修正が成立し猶今後刷新運動に加  
 盟する組合は主事に於て適宜除名すべきこと及人心  
 を一新する爲に主事中央委員全部辞任することを決  
 議し終に二十三組合除名最高幹部総辞職と云小空前  
 の大事件を見事に遂げた。  
 除名された組合は九の通りである。  
 呂連合同労働組合、中興交通労働組合(名古屋)中

- 部合同労働組合(名古屋) 名古屋機械技工組合 京
- 都電機工組合 京都染物労働組合 京都合同労働
- 労働組合 京都木枝労働組合 大阪印刷労働組合
- 大阪電気労働組合 神戸機械造船組合 神戸印
- 印刷労働組合 神戸合同労働組合 神戸ゴム工組
- 合 鉄道工組合(神戸) 港内労働組合(神戸) 岡山
- 縣労働組合 岡山縣足袋ゴム工組合 堺合同労働
- 労働組合 阪南鉄工組合 泉州労働組合 造船船
- 工労働組合(東京) 廣島合同労働組合

五、大阪聯合會の分裂

大阪聯合會は大体幹部派で、電気印刷の二組合のみが  
 刷新派に加入して、除名せられたに至つたことは既に  
 通りであるが、二十三組合の除名を見れば、之まで中  
 立の態度に在つた大阪造船労働組合は、五月十八日幹  
 事会の議を経て、総同盟を脱退し、二十二日新に大阪造